

AMDA

多様性の共存

ジャーナル

2024 年 4 月 25 日 VOL.47 第 309 号

発行 / AMDA 〒700-0013 岡山市北区伊福町 3-31-1 2024 年

TEL 086-252-7700 FAX 086-252-7717

E-mail:member@amda.or.jp

春号

春

救える命があればどこまでも

令和 6 年能登半島地震被災者緊急支援活動

特定非営利活動法人アムダ (AMDA)
<https://amda.or.jp/>
 特定非営利活動法人 AMDA 社会開発機構
<https://www.amda-minds.org/>
 特定非営利活動法人 AMDA 国際医療情報センター
<https://www.amdamedicalcenter.com/>
 AMDA 兵庫 <http://amda-hyogo.com/>

2024 年 1 月 1 日午後 4 時 10 分頃、石川県能登半島を震源とする最大震度 7 の地震が発生しました。AMDA は地震発生直後から情報収集を開始し、翌日 2 日には調整員 2 人を岡山県から石川県に派遣しました。大規模災害時協力協定を結んでいる長野県の諏訪中央病院の医師らと石川県輪島市で合流。被害の状況、避難所の情報などを他団体および行政とも共有し、調査を行いました。その結果、1 月 7 日夜、AMDA は最大避難者数が一時は 800 人近くになった輪島市立輪島中学校の保健室に救護所を開設し、医療支援活動を行うことになりました。

発災当初は、上下水道の深刻な被害による断水で、衛生環境は著しく悪化し、感染性胃腸炎、新型コロナウイルス、インフルエンザなどの感染症が多発しました。そのため、隔離教室の設置や土足厳禁エリアの確保など、まずは避難所内のゾーニングを行いました。協力団体からの点滴輸液や薬剤などの提供、看護師によるトイレの清掃など、感染対策と衛生環境整備を行い、1 月 22 日には、避難者数は 450 人を超えていたものの、感染者数は 3 人まで減少させることができました。災害高血圧にも対応するため、輪島市の協力を得て、血圧計の設置や理学療法士による "AMDA 体操" などの取り組みも行いました。2 次避難所への移動により、救護所の受診者数も減少し、1 月 28 日、地元の医療機関での保険診療の再開に伴い、医療支援は、輪島市医療福祉調整本部に一本化されることになりました。AMDA は、2 月 3 日、地元医療、保健師を含む福祉関係者との情報共有を行い、救護所での医療支援活動の任務を完了しました。2 月 21 日までの AMDA からの派遣者数は、延べ 48 人、792 件の診察を行いました。

復興への道筋が、長く険しいことは誰が見ても明らかです。AMDA は今回の支援活動でお世話になった皆様と密に連絡を取りながら、必要とされる支援を行ってまいります。

輪島中学校での救護所診療

2024 年元旦午後 4 時 10 分頃、能登半島で最大震度 7 の地震発生直後、被災状況の把握に追われながらも、「直ぐに駆けつけたい」と先走る気持ちが強かったです。

「被災地での医療活動がまさに今必要である」とわかってからの AMDA の素早い動きは、国内外での災害派遣の経験に基づく適切なものでした。輪島市の中で最大の避難所である輪島中学校で、24 時間体制で救護所を開設し、診療を行いました。余震の続く中で避難されてきた方々は不安な日々が続き、心身ともに消耗する状況でした。そのような状況の中、昼夜問わず同じ避難所で過ごし、できるだけ被災者の近くにいることで、体調の変化や目には見えない心の症状にも気付くことができました。

一方で、「前に向かって自力で歩いていかなければ」と、輪島の人々の強さと温かさにも触れました。今、被災者一人ひとりの平穏な日常が一日も早く戻ることを心から願っています。

この度の AMDA の活動を支え、ともに力を尽くしてくださった多くの皆様へ心からの感謝を申し上げます。

(AMDA 理事長 佐藤 拓史)





AMDAsが活動を行った輪島市立輪島中学校



被災地調査を行う諏訪中央病院チーム



避難所の巡回診療



子どもたちとのひと時も大切に



日用品、食料も支援



校舎内に設置された胃腸炎室の様子



避難所テントでも健康状態の聞き取り



耳が遠くても、医師の指示をしっかりと伝達

諏訪中央病院 統括院長 今井 拓先生

AMDA を支えてくださっている方々の様々なエピソードをインタビュー形式でお届けします。

今回は、長野県にある諏訪中央病院統括院長の今井拓先生です。（聞き手：AMDA 副理事長 難波 妙）

AMDA 長野県の茅野市にある諏訪中央病院とAMDAは2019年2月に南海トラフなどの大規模災害に備えた連携協力協定を結んでいます。2018年7月、西日本豪雨災害の際に、当時の名誉院長、鎌田實先生がAMDAの支援活動先を訪問して下さったことがきっかけです。これまで、長野市内の台風洪水被害者支援活動などでAMDAとともに活動をしています。今年元旦に発生した能登半島地震でも被災者支援活動に諏訪中央病院や周辺の病院から延べ16



人の医療者を派遣していただきました。発災直後に職員を派遣するのはかなり難しい判断だったのではないのでしょうか？

今井 1月1日、私は院内にいました。諏訪も震度4の揺れでした。能登半島での大きな被害が徐々に明らかになり、多くの職員から何か支援ができないかとの声があがりました。3日に、諏訪中央病院と関係があった被災地域の病院の物資支援を計画したところ、AMDAからも支援要請があり、第一陣を出すことを決断しました。

AMDA 諏訪中央病院では、なぜ、皆が人の役に立ちたいと思うのでしょうか。その考えが根付いている理由とは？

今井 私の父が鎌田先生の前に院長をやっていました。私の父と仲間5人ぐらいが自分たちの地域医療を自由に実践したいと茅野市に移住し、そこに鎌田先

生も合流されて、諏訪中央病院を大きくしたという経緯があります。諏訪中央病院は大学の関連病院ではありませんが、全国から誰かの役に立ちたいという志を持った医療者が集まる病院となりました。東日本大震災にも熊本地震にも支援に行きました。諏訪中央病院で



一緒に働いた仲間が全国にいるわけですから、仲間がいるところで災害が起これば駆けつけるという想いは皆持っていると思います。

AMDA そのような深い想いが今回の能登半島地震の派遣にもつながったのですね。

今井 今回は災害直後から支援をしたいと希望する人が多かったのですが、諏訪中央病院としては、冬の一番忙しい時期だったので、看護師の業務調整など難しい面もありました。しかし、医師、看護師、臨床工学士

士に加え、リハビリ科からリハビリも必要と希望があり、病院全体が一丸となった派遣を行いました。

AMDA 輪島中学校で800人近くを診療することができたのは、諏訪中央病院からの医療者派遣のおかげです。

今井 派遣した職員の感想を聞き、今回派遣してよかったと思っています。病院としても個人としても



ボランティア精神を深めていくということがうちの病院の良さだと思います。AMDAの経験がある医師と一緒に活動したことで影響を受けた医師もいました。「『何かをやらうとしすぎず、そこで必要なことを医療に限らず行う』という教えをいただき、心穏やかに活動ができた」という報告がありました。AMDAと一緒に活動できた財産だと言っていました。多くの職員がこの経験を今後も活かしてくれることを期待しています。ありがとうございました。

ウクライナ人道支援活動

現在もウクライナ国内では、深刻な人道状況が続いており、人々の生活は困難を極めています。AMDAは、ハンガリー2団体およびウクライナ2団体と合同で、現地団体主導による継続的な支援を行っています。尚、2023年度の活動は外務省の日本NGO連携無償資金協力事業としても採択され、ウクライナでの医薬品を含む物資支援などに充てられました。2024年度も継続して支援活動を行っています。

◆ セントミッシェル小児総合リハビリセンター（ウクライナ）

ウクライナ西部ウジホロドにある、セントミッシェル小児総合リハビリセンターでは200人以上の子どもたちが継続的にリハビリを行っています。センターでは、暖かい雰囲気子どもたちを迎え入れることを大切にしていますが、ウクライナの冬は非常に厳しく、物価も高騰しているため、光熱費に対してもAMDAの資金が活用されました。また、近隣病院のがん患者に対する抗ガン剤の提供も継続して行っています。東部マリウポリから避難してきた女性は、1人で2人の子どもを育てながら闘病しており、今回の支援に対して、「非常に嬉しい」と涙ながらに話しました。その他にも、児童福祉施設等に対して食料品や医薬品が提供されました。



◆ ダイナスティメディカルセンター（ウクライナ）

ウクライナ東部ハルキウにあるダイナスティメディカルセンターでは、ハルキウに避難してきた170人に対して、無料の診療と医薬品の提供を行いました。同センターは耳鼻咽喉科を専門としており、毎月約35人の患者に2時間を超える手術を行っています。ウクライナでは人道危機の影響で医療費や医薬品の価格が急騰しています。治療を受けた人々は、「質の高い医療を受けることができ非常に嬉しい」「AMDAと日本の人々に感謝している」との声を寄せています。



◆ ヴァルダ伝統文化協会（ハンガリー）

ハンガリーのキッシュヴァルダに拠点を置くヴァルダ伝統文化協会は、ウクライナ西部ザカルパチア州内の病院、学校、児童福祉施設などと連携し、ニーズに応じた物資・食料支援を行っています。10月からは教会の依頼を受け、高齢者が多く取り残されている村へ食料支援を開始しました。物価の高騰により年金は光熱費にしか充てられないうえ、若者の多くが村を離れて国外に避難したため、農作業をする人がおらず、食糧の備蓄が底をつきました。支援活動に参加するメンバーは、「人道危機の収束の兆しはまだ見えず、海外からの寄付がなければこの支援を続けることは不可能です」と述べています。



◆ メドスポット（ハンガリー）

ハンガリーの首都ブタペストに拠点を置く医療者団体メドスポットは、ウクライナ西部ウジホロドのシェルターおよびウクライナ国内の2つの団体と協力し、東部のハルキウ州やドネツク州で精神的ケアを提供するとともに、医薬品等の物資を届けました。避難者の中には、インフルエンザや糖尿病、高血圧といった生活習慣病のほか、不安障害、睡眠障害、PTSD、慢性的な痛みや震えといった人道危機の影響と思われる症状が多く見られました。支援に参加した医師は、「医学的および心理的支援が引き続き必要だ」と報告しています。ウジホロドのシェルターでは、クリスマスに子どもたちにプレゼントを配布しました。子どもたちの喜ぶ姿を見て、人道危機が一刻も早く終わることの重要性を改めて感じたといいます。



（プロジェクトオフィサー 金高 摩耶）

AMDA ダマック病院での内視鏡プロジェクト

AMDA ネパール支部が運営するダマック病院では、2017年から内視鏡検査を実施しています。2018年以降、AMDAの佐藤理事長が現地の医師たちを対象に、上部消化管内視鏡検査の技術指導や病理診断に関する研修を行っています。ダマック市および周辺地域の患者たちは、AMDA ダマック病院での検査や治療を強く望んでいます。

2019年11月に台湾保健衛生省から大腸カメラが寄贈されたものの、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い研修が一時的に中断されました。しかし、2022年3月には佐藤理事長の指導により下部内視鏡の研修が再開され、これにより病院では上部および下部の内視鏡検査が実施可能となりました。2017年からの期間



中、約2,000

人の患者がここで検査を受けています。上部内視鏡用のカメラは約7年間使用されていましたが、ネパールには洗浄機がなく、看護師が手洗いしていたため、スコープの劣化が問題となっていました。この度、台湾保健衛生省から再度、新しい上部内視鏡カメラが寄贈され、継続的な検査が再び可能となりました。このご支援にネパール側からも多くの感謝が寄せられています。

(ネパール事業担当 アルチャナ ジョシ)



AMDA 兵庫・神女クラブメンバー ネパール研修

2024年2月12日から18日まで、AMDA 兵庫の支部として活動している神女クラブのメンバー（神戸女子大3年生、2名）とAMDA 兵庫のメンバーの娘さん（中学2年生1名、中学1年生1名）の合計4名がネパール研修に参加しました。今回のネパール研修の主な目的はAMDA ネパール支部が運営するAMDA ネパール子ども病院訪問を通して、ネパールの文化に触れることです。

AMDA ネパール子ども病院を訪問した参加者は、入院や外来に来ている子どもたちに日本から持参したシール、小物、お菓子などを渡したり、シャボン玉や風船で遊んだりして交流しました。体調不良でつらそうな子どもたちも笑顔を見せながら、楽しんでいました。「今回は、あまりネパール語はできませんでしたが、次に来る時にはネパール語を話せるように頑張りたい」と、ネパール語に関心が沸いた参加者もいました。

また、AMDA ネパール子ども病院の病院長は、「遠い日本からネパールまで来てくださり、お土産を子どもたちに渡していただき、ありがとうございます。この楽しい時間は子どもたちの心にずっと残るでしょう」と話しました。

このほか、ネパールの民族衣装を着たり、色々な民族の方々と話をしたり、カトマンズの旧王宮殿広場、ボダナート寺等、世界遺産に登録されている観光地でネパールの文化に触れ、加えて、トリブバン大学教育病院、看護学校等も訪問しました。

参加者は、「実際にネパールに滞在し、世界遺産などを訪問して、多くの宗教や現地の方たちの人柄、生活状況など、ネパールについて深く知ることができました。この経験によって自分が思っていた”普通”や”当たり前”が国によってそうではないことに気付くことができ、自身を見直す機会にもなりました。広い視点を持つことの大切さを、身を持って学ぶことができました」と話しました。異文化に触れ合い、たくさんのことを学ぶことができましたようです。今回の研修で学んだことが、将来、どこかで役立つことがあればと願っています。

(ネパール事業担当 アルチャナ ジョシ)



AMDА 会員会費納入

浅原 紀子 安倍 昭恵
阿部 豊・佳子
猪飼 宏 池田 潤治
石井 洋子 石川いづみ
石川 保彦 石戸谷正子
石村美喜子 伊奈 保子
井上貴美子 井元 正澄
内山 かや 大野 敦史
大原英二郎 大山久美子
岡崎 幸生
(株)オサダ文昭堂
懸野 直樹 柏 和子
加藤 聡 加藤 大典
川上 高志 川口満理奈
川元 知子 貫名 明
岸本 彰五 岸本 宣江
(同) 共栄堂
栗栖 薫子・柴山 太
小池 達也 河野 恵子
後藤 勝弥 後藤 誠司
小西 由起 小林 廉毅
古森 菊美 是永 武志
齋藤 敦 坂本 敏尚
佐々木 ヒサ子 佐竹 卓彦
佐藤 薫 佐藤 宏樹
佐藤 正年 志賀久美子
(公財)慈主会 慈主病院
重政 新治 島村 恵子
下園 新治 下村 智子
白幡 孝洋 新開美和子
鈴木 光彦 鈴木茅津美
瀬政 光彦
(医)創和会 しげい病院
高月賢太郎 瀧口 安彦
武 潔 竹内 美妃
竹島 光子 竹田 正則
竹元 英二 田中知津江
田村 慶子 陳 浩明
天満屋ストア (労) 組
土井 資司 堂本 真弓
徳永あけみ 鳥越喜美子
永田美知子 中田 裕子
中村 敬子 中村 光一
中村 英之 中山 正紀
難波 典子 西田 武
野沢 慶子 野田すみ子
則武 豊 則安 俊昭
畑 栄光 長谷川昭一
畑田 泰則 濱野 正美
浜元 洋子 林 美絵
林 百合子
(医)林内科
原田 勝美 平尾 一幸
福嶋 啓祐 福島 正明
福永 雪子 藤井 道雄
藤井 玲子 藤木 茂彦
藤野 耕司 藤原 学
藤原美智子 堀内 真実
(医)前原医院
益永 陽子 松井 修
松井 玲子 松浦千代子
松浦治療
松尾 匡 松田 秀叡
松田 久 松本 和子
松本 克己 萬成 勲
美木 陽子 美田真理子
三宅 宅三 三宅 里佳
宮崎 洋介 日賀 清美
(株)桃太郎部品
山口 篤 山口 大輔
山野 和菜
横浜国際人権センター
横山 恵子 横山 全雄
吉岡志津世 吉野 律子
吉本 幸世 渡邊 研治
他匿名希望者

一般ご寄付

相引富喜子 赤木恵美子
赤木ゆかり 赤峰 章仁
秋田 茂 アキタ ヨシオ
秋元 成康 秋山 広樹
久津 けい子 浅田 明
浅田 美子 浅野 敏治
あさのあつこ 浅原 紀子
(学)朝日学園 朝日塾幼稚園
安倍 昭恵 阿部 朋之
阿部 肇子 天野 稔子
有正あかね 安藤 讓二
安東 玲子 家村 章代
井川 千速
井川 雅子・雅人
(株)池崎鉄工所
池田ひろ子 石井 潔
石井 初夫 石川 久子
石川 光人 石橋 賢一
石原 勇二 イシヤマ ヒトシ
板井 徹也 市岡日出夫
市川 高士 逸見 睦心
井内田達男 稲場 祐子
井上貴美子 射場 石成
今城 新・佐和子
イシト ユンジ 居安 芳和
岩城 克弘 岩崎 源
岩本 純久 岩本 一郎
岩本 純久 魚谷 一郎
内田 建和 内山 博之
梅田 剛嗣 海野 文恵
明子
NTT (明)組退職者の会
岡山県支部協議会
榎本みづ枝 海老原 浩
遠藤久美子 遠藤 啓子
遠藤 俊義 遠藤 峰志
大饗 克美 大内 美南
大江 豊子 大倉 秀一
大島 和子 オオタ ヲコ
大谷 信義 大月 敦子
大月 敬一 早苗
岡崎 紀彦
岡島 淳志 岡島 七海
岡島 春恵 岡田 加代
岡田 桂子 岡本 東子
丘山裕二郎
岡山市立石井小学校
小川 依里 沖 洋子
奥 久美子 奥宮 捷子
奥村 弘子 小倉美保子
小郷 宏子 村カダ アキリ
尾崎 行雄 小野 恵子
小野 晴美 オノ ヨシコ
小野田順市 小幡 昌子
角田八千代
笠置 りか
楳原 正臣
春日千枝子 カサカ ヨシヒロ
片田 知宏
(医)片山産婦人科
勝村 昭俊 カトウ イクオ
加藤 勝己 角野 和明
河南かづ子 金原 光広
金光 友枝
(株)サイクルセンター岡山
上石 涼子 上山優美子
河内 輝美 河口 隆彦
川崎 勇 川崎多美子
神澤 正三 木倉 浩子
岸本 彰五
岸本 彰五 町内会
木村 耕三 木村 靖子
清友 久恵 銀羽 和子
工藤 圭志 窪津 英一
クマダ ミホ 倉垣久美子
倉敷友の会
栗原 秀司
栗栖 薫子・柴山 太
黒部久美子 クワハラ ジュン
小池 道子 光嶋茶丘子
コガ セキネ
国際ソロプチミスト玉野

小柴 裕子
古谷 信子
後藤 法子
後藤 健志
小西 良久
小林 卓也
権藤 文代
税所 岳士
齋藤 政二
坂手 彰真
坂手 正
坂本 文
佐藤 香理
佐藤 眞木子
佐野 宏
佐野医院
佐藤純子
塩田 克枝
塩見 葵
重永 裕之
清水三子
清水美恵子
下山 敏昭
中 偉秀
新野 和枝
翠宝商事(株)
未広 強
相元 裕通
鈴木 隆光
鈴木 雅彦
鈴木 鉦輝
清心中学校・清心女子高等学校
曾根 豊史
(株) SOL BAKERY
高木 大麓
高久 和代
(医)高杉会 高杉こどもクリニック
藤取 廣子 高橋 京子
高橋 誠 高橋まさ江
高橋 正和 高畑 泰夫
高原 知子 高瀬 友美
滝口奈々恵 瀧口 安彦
竹内 秀和 武永 京子
竹本 育夫 竹本千代子
中田 泰文 多田 比子
立花 昭生 立岡 麻子
立岡 海人 辰巳 聖二
田中真理子 田辺 徳子
谷奥 明美 田原 茂穂
田村 豊子 チョウドリ エリ
千代延明憲 陳 浩明
築地 達郎 月見 省五
辻 恵美子 辻 久子
津田美佐穂 筒井 敦子
坪倉 幸弘 坪井 眞里
T.I.A.
(株) T K C
寺澤 杏子 寺山 洋子
天理教 高津賀分教会
藤内 和公
藤方 敬信・久美子
戸川千恵子 土岐 隆信
富岡 孝行 富岡 洋光
友弘美智子 友寄 泰樹
中井 幸生 永井 康志
ナガノ ヒロ 仲川 翠
中川 佳子 長阪 信子
中野るみ子
(株)中野コロタイプ
中道 淳一 中村 和子
中村 公子 中村 光一
中村 猛
中村 元・泰子
中村 道夫 中山さやか
納村 公子 新崎 直人
新沼 正子 西川 祥子
西田 邦夫 西村 輝
西村 香織 西村スミコ
西村 肇
日蓮宗岡山県社会
二宮 健太
日本キリスト教会岡山教会
日本福音ルーテル岡山教会
丹羽 浩子 丹羽 昌枝
納谷 太平

ノートルダム清心女子大学附属幼稚園
野田すみ子 野村 大也
芳賀 幸恵 間 明子
長谷川邦芳 秦 絵理子
濱浦由美子 浜元 洋子
林 節子 林 尚子
林 伸子
原内科クリニック
原野 道弘 バンダイ ケイジ
東 義也 肥下 彰明
平井 康子 平田 千佳
平野 愛 平野鉄之助
平山伊都子 ヒロヒ フミアキ
廣本 正志 福澤 一郎
福田 瞳 藤井 尚子
藤井 美豊 藤枝 健一
藤川 美夫 藤田 秋子
藤田 伶子
フジックス(株)親睦会
藤長 恭常 藤野 耕司
藤森 高 藤森 靖子
藤原 健補 藤原 幸正
船田 繁 星野 謙蔵
堀川 英治 堀之内明子
ホンダドゥブツビョウイン
本間 由紀 前川 映美
前澤 裕之 前田 正伸
横 憂奈
正富 利行・里子・咲子
松浦 勝 松尾 七瀬
松尾 良信 松尾 省吾
松崎 弘晃 松田 久
松谷 康司 松本 佳也
松本 剛一 松本 聖一
松本 千代 丸川 佳那子
丸田 淳子 丸田佳那子
萬成 敷 萬代 裕子
美木 陽子 三浦 克文
水野 明代 水島かなえ
ミツバシ トコ 路川 健
正美 安彦 三宅由里子
宮崎 伴子 宮崎 洋介
宮原 真美 宮本 隆慶
宮脇 順子 身吉 博
向井 幸恵 村上 智哉
村川 辰弥 村田 悟
村本 依津男・龍子
目賀 清美 モモハラ ケイコ
森 一郎 森 茂
森 忠文 森 麻紀子
森 正子 盛清 紀之
森田真理子 森永 典文
森本 啓子 八木 悦子
安原 香子 安増 直美
安本 保枝 山岡 弥生
山口 義勝 山崎 早苗
ヤマザキ リョウ ヤマダ カズコ
山田 和美 山田 元美
山村 治・みどり・央
山本 恵以 山本 悦子
山本 幸子 山本 幸子
山本 清江 ヤマト ナヒコ
山本 雄幸 山本よしこ
山本 留美 湯浅 聡
ユイノ コウスケ
(学)横須賀学院
ヨコタ カオル 横山 真一
横山 美枝 吉井佳弥子
吉岡 信一 吉岡 将志
吉田 静子 ヨシダ トモオト
吉田 祐子 吉村 彩加
吉本 周平 米澤登志子
米増由紀子
臨濟宗妙心寺派 花園会本部
若林美奈子 渡辺 順子
渡辺ななえ 渡邊 満
ワタナベ ワタル
他匿名希望者

熊安 剛 齋藤 一成
坂本 和美 佐々木華子
須賀 雄一 高山 晴彦
高山 睦子 高山 友里
高山 洋輔 谷垣 静子
中桐 正明 二宮 洋文
萩尾 麻貴 久成亜希美
藤井 尚子
藤森 浩美・俊克
別府 智子 増田 裕子
松岡 美紀 森分和津江
山田 征一 山田 康之
和歌 宏明
他匿名希望者

特定ご寄付

次世代人材育成
松本 大
AMDА フードプログラム
匿名希望者
カンボジア
青木 聡 小川菜々美
津野 清彦 角田 彩香
津田 瞳 土屋 由香
寺本 恵里 馬場 達也
原口 英之 万代 裕子
右田 洋平
(株)山一観光
吉富 健一
他匿名希望者
インドビースクリニック
伊藤 喜澄 栗山 宏人
(株)フェリシモ
万代 裕子
ネパール医療支援
勝田 吉彰 島田 義一
成澤 摩耶 松本 大
万代 裕子
他匿名希望者
東日本大震災
伊井 千夏
他匿名希望者
緊急救援(トルコ地震含む)
金光教篠原教会
金光教本部教庁災害救援
雑喉 章子
三徳園友の会
スガハラ ヨシカズ
茅ヶ崎中央ロータリークラブ
長家 幸子 西川 圭子
秋野 誓也 八田 博文
林 美知子
(一社) blue earth green trees
万代 裕子
他匿名希望者
災害事前対策
松本 大
こども食堂支援
赤井美佐代 七澤 靖子
西川 圭子 松本 大
内視鏡技術移転
台北駐日経済文化代表處
松本 大 万代 裕子
他匿名希望者
インドブッダガヤ事業
松本 大
他匿名希望者
ウクライナ支援
RSK 山陽放送(株)
安藤富美江 奥宮 捷子
小野多美子 勝村 昭俊
木野 友義
個人ボランティア活動家集団ブルーシート

難喉 章子 篠崎 恭子
松本 大 万代 裕子
見川 彰彦 宮崎あやめ
村上 廣子
安田 昭彦・香恵
義田 興治 和田 宗久
他匿名希望者

能登半島地震

赤井美佐代 芦原美佐子
阿部 豊・佳子
新井 裕子 有森 吉興
粟井 雅人 イノ トモコ
井川 千速 猪川 靖孝
竹本 千速 池崎千陽子
竹本 千速 池田俊雄
池田 潤治 石井 俊一
石川 富夫 イシカワ ヨシコ
石田 勝二 石村 均
石村美喜子 市岡日出夫
一隅を照らす運動本部地球救援事務局
伊藤 マチ子 一瀬 孝治
伊東 勝己 伊東 浩一
伊藤 康雄 伊奈 保子
稲垣みどり 井上貴美子
井上 恭子 井上 栄
井上 桜 井上 智裕
井上 仁美 井元 正澄
入江 鈴将 入江 秀和
入江 裕裕 入江由紀子
岩淵 千利・満江
岩本 晶子 植木 芳延
上西 隆全 植木 幸子
鵜飼 美和 白澤 長治
ウチヤ マコ 江橋 裕人
遠藤 啓子 及川 雅典
オオコ タカ 太田 治男
太田 道子 大谷 清美
大塚 岩男 大塚 崇史
大月 武志 オオバシ カズミ
(株) オカイ・メディカル・ファーマシー
岡田 恵子 岡田 春恵
オカダ マサコ 岡本 緒里
(大) 岡山県立大学
(生協) おかやまコープ
奥宮 捷子 奥山 隆生
小野寺治子 角 泰人
加計 勇樹 片岡 浩三
片岡 房子 片田 知宏
片山 妙晏 加藤 健一
カトウ サトエ 谷口 弘
(医) かとう内科並木通り診療所
(株) 三栄化成商事
川上 真紀 川上 誠
菅野 洋 岸本 宣江
岸本 弘道 岸本 史子
キタノ セツ 北野 雅一
木村 恭一 木村 昌仁
(同) 共栄堂
京極 一路
清田 英司・増江
キヨハル ケイロ 桐生 容嘉
金竹 正剛 草地 淳雄
奮掛 博幸 國崎 肇
國定 玲子 國富 孝
久保 智康 久保田陽子
鏡 信雄 黒川 明
黒住 教

(医) 健心会 鯨島病院
(株) 廣榮堂
高才 勝 古戎喜美子
小崎喜代子 小関美乃利
小林 猛・千賀子
小林 猛子 コバヤシ マリ
小林 靖子・智美
コバヤシ コキエ コモチ ヤスマサ
古森 菊美 権藤 文代
サカガチ アキラ サカガチ マサヨシ
坂口 美佳 坂田 光永
佐々木 賀奈 佐々木 勉
ササダ シホ サダヒサ ヒロシ
佐藤 薫 佐藤富士夫
佐藤 正年 佐野 恵子
三徳園友の会
山陽アルファ (株)
(株) J.A.岡山
J.S.Foundation
塩屋 吉絵 重信 浩一
澁谷 和朗
(一財) 渋谷長寿健康財団
島田 斉
シマダ ミチコ・シュウ
清水健太郎 下村 智子
下村 美紀
(宗) ジャパンベサニエミッション
ニューライフキリスト教会
城島 夏彦 城内 志津
(公財) 新日本宗教団体連合会 (新宗連)
新町 正雄 須賀 雄一
杉野 徹 鈴木 香織
スズキ ユウコ 砂崎 博之
妹尾産業 (有)
仙田 典子 空田 佐季
大保協商 (株)
高井 和彦
(医) 高杉会 高杉こどもクリニック
高田あや子 高橋 哲郎
高橋 裕子 高橋まさ江
高橋 正和 高橋由紀子
JA はまなかデイサロン
竹内美紀 掛水悦子
武田 孝之 竹久 紫乃
竹本えり子 竹本 光孝
田坂真理子 田代かよ子
多田 比子 タヂ ヒトミ
立島 堅志 田中 幸作
田中 重光 田中知津江
田中 秀和 谷川 浩己
谷口 照子 谷川 弘
田原真智子 田村 清美
茅ヶ崎中央ロータリークラブ
千葉 恵子 塚原 正
塚村 淑子 傳 文雄
津田美佐穂 植田 尚孝
ツノダ エイコ
津山市立中正小学校 PTA
出口 健治 寺岡 幹子
寺谷 邦康 寺山 洋子
天台宗第四部佛教青年会
天台宗 本性院
天台宗岡山教区宗務所
堂本 真弓 トクホウ マサカツ
トマトカード (株)
(株) トマト銀行
トマトビジネス (株)
トマトリース (株)

富永 恭子 友田 勝巳
中川 健司 中川 清一
中川 幸良 中澤 港
中田 馨 永田 豊
中野るみ子 中村 愛恵
中村 敬子 中村 庸
中村 英之 中村好至恵
中山 桂子 ナガヤマ マリ
永礼 宏子 名越 祥子
ナス マコト 七澤 靖子
ナリサコ ミエ 成田 清
新谷 岳・雅
ニイヤ スミコ ニシタニ ミサオ
ニシナ アズサ 西永 明美
西村 典子
日蓮宗 太生山一心寺
根津 伶子
NPO法人ネットワーク『地球村』
野崎 悟 野沢 慶子
野島 淑子 野田すみ子
野寺 夕子 ノムラ アユミ
野村 良一 則武 豊
萩野 晋也 蓮井 道子
濱浦由美子 浜田加寿子
濱野 正美 ハシノ ナユキ
原 智恵子 原田 順子
ハラダ ミツル 日笠みどり
(株) ビクパソネット
久山 英毅 平野美紀子
平松きみよ フアラ 多津子
深田 米治 福島 資起
福原 政子 藤井 逸子
藤井 清司 藤井 豊
藤井 玲子
フジカワ タダシ・マズミ
フジックス (株) 親睦会
フジワラ アサミ フジワラ スミコ
瀧上 慶子 古田 陽造
風呂内直子
ペーダーダスアトリエ麻ノ葉
Bellissima Japan (株)
(一社) ポリパンスマイル協会
本田 典子 マエガキ ヨシロ
前田 竹久 松浦 勝
松田 陽子 松野 昭
松本 明裕 松本 大
松本 篤作 マハバ セイロウ
丸本 悦子 マンキ アヤコ
三浦 聡 見川 彰彦
三木佐和子
美咲町
水本 淳子 ミソテ ヒロコ
溝渕むつ男 ミツハシ トシコ
メディアムレア プロジェクト
南村 文 宮崎あやめ
宮崎 伴子 宮脇 一郎
宮脇 順子
(宗) 法光山 妙勝寺
武藤 久子 ムネカネ コウジ
村上 廣子 村津 和雄
望月 勉 モリ マサル
森 水緒 森田久美子
ヤスガキ カツシ
安田 昭彦・香恵
安原宗一郎 山内 尚
山口 洋佑 山腰 和子
山崎真実子 山下 明良
ヤマバタ アキナリ 山本 悦子

ヤマモト ケイコ ヤマモト サオリ
山本 節子 山本 誠
吉田 宏 吉田 幸恵
吉野 律子 ヨシマツ マイコ
ヨシムラ フサ 吉本 幸世
米山 博
日本労働組合総連合会岡山県連合会
和賀家
渡辺 順一 渡辺 益代
ワタライ マミ
Vargane Major Judit
他匿名希望者

募金箱設置によるご寄付

(株) アストロ
内山 かや
(株) おかやま工房
岡山市立京山中学校
岡山市立江西小学校
岡山ビューホテル
(株) オサダ文昭堂
TSUTAYA AZ 岡南店・
平井店・TSUTAYA 玉島店
ブックプラザ AZ 茶屋町店
(医) 社団かとう内科並木通り診療所
くろみダンスファクトリー
(株) ケイ・クリエイト
けしごやま薬局
こやま薬局 泉田店・江崎
店・長船店・大供店・豊成店・
並木町店・西市店・松新町店
よつば薬局
瀬戸内市
高梁市
中国ラボ・チューター会の会
津山ブックセンター (有) 本店 真庭店
(株) 天満屋ストア リブ総本店
備前市
備前福岡の市 出店者会
ビッグアメリカンショップ (株)
備北民報 (株)
(医) まが医院
真庭市
美咲町
宮脇書店 総本店
メモリーお客様御一同
LuCiA Ballet Dance Studio
AMDA 事務所募金箱
他匿名希望者

助成金

(公財) パブリックリソース財団
(GIVE ONE)

ご寄贈

物品寄付
太田 道子
(生協) おかやまコープ
(医) 全仁会 倉敷平成病院
ゲンゼ (株) コーポレート
コミュニケーション部広報 IR 室
(株) 廣榮堂
立島 隆志
(有) ふたば漢方薬局 岡山店
他匿名希望者

切手・葉書等
阿部 豊・佳子
石原 勇二 井上ゆかり
岩辺 勉 岩本 晶子
永楽 明子
NTT (有) 姫路支店の会 岡山県支部協議会
岡山市立京山中学校
太田 道子 勝村 昭俊
川上 高志
(同) 共栄堂
倉垣久美子 高木 光代
竹島 光子 谷川 浩己
則武 豊 藤田 伶子
堀之内明子 増成 幸一
南 惠美子 山本 悦子
横溝 則子 吉本 幸世
鶴之園 邦子
他匿名希望者

インターン

岡本 みゆ 佐永陽奈子
那須 千花

ボランティア

一般ボランティア
井口 恵子 江尻 佳子
大原 一真 岡田 雅子
岡本 陸雄 清輔 幸子
小迫真千子 小西 千夏
是清 聡 四宮 愛子
竹内 暢敏 田中 啓子
谷本 知佳 長谷 一枝
時岡裕美子 鳥越 公美
永禮 (鈴木) 真理子
二宮 宏之 長谷 貴子
濱岡優之介 丸山加代子
三宅 孝士 矢部 朝子
矢部 賢次 山本 睦子
横山 幸子
他匿名希望者

中学校生ボランティア

岩瀬 和笑 植野 涼子
大谷 愛佳 大谷 愛莉
大谷 優莉 岡本 真子
加計 櫻花 片山 瑚子
假谷 采永
重田 ジャック ジェームズ
鈴木 宙巧 鈴木 萌綺
須藤 里紗 田中 秀明
田中 凜子 田原 望来
田村 瑠菜 難波 里帆
新井彩友香 新井理里香
馬場 悠寧 春田 彩寧
坂東 律彦 平井 美紗
福別府史侑 藤井 美羽
藤井 結奈 藤田 弥亜
藤原 圭吾 藤原 旬吾
細川 花鈴 細川なずな
榎 憂奈 森下 心愛

大学生ボランティア

木藤舞依子 高田 りお
田中 美有 常原 拓真
(株) 中野コロタイプ

AMDA 会員募集のご案内

1 年間の会費と種類

医師会員	15,000 円
一般会員	10,000 円
法人会員	30,000 円
学生会員	3,000 円
賛助会員	2,000 円

◆ 2023 年 4 月から会費も税控除の対象となりました。AMDA は継続的に活動を応援して下さる会員様を募集しています。ご賛同いただける方は、何卒ご支援賜りますようお願いいたします。

◆ 会員の方には、AMDA の会報誌をお送りします。入会をご希望の方は AMDA のホームページをご覧ください。詳しいお問い合わせは、AMDA 事務局までお電話もしくはメールでご連絡ください。
TEL: 086-252-7700 メール: system_info@amda.or.jp
皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

AMDA 大槌健康サポートセンター 『東日本大震災から 13 年、再建から 1 年』

岩手県大槌町にある AMDA 健康サポートセンターは設立後、丸 13 年になります。当初建築したユニット式の建物を一時的に別の場所に移し、2022 年 12 月にリフォーム・再建し 1 周年を迎えました。現在は、「心と健康」をテーマに教室事業を通じて地域の人が気軽に集まれる場所になりました。さをり織り、木工、一貫張りの作品作りで「みんな笑顔が一番」を合言葉に楽しみながら続けます。教室の作品は大槌町の公共施設で行われた大槌町文化祭で展示部門に参加し、興味のある人が見学し、教室参加者も増えてきました。高齢者も多い地域であり、病気にならない身体づくり、健康を考えた食事の Zoom セミナーを月に 1 回開催しています。人口減少と復興住宅など環境の変化から一人暮らしのお年寄りが目立ち、孤立しないよう声かけと健康面のサポートを行っています。



(AMDA 大槌健康サポートセンター長 佐々木 賀奈子)

徳島県阿南市防災訓練に参加

令和 5 年度四国の右下防災旬間関連事業 避難所開設・運営訓練 (福祉避難所、医療救護所含む) (2024 年 2 月 18 日・徳島県阿南市新野中学校)

この度、AMDA 医療支援チームとして、諏訪中央病院の医師 1 名、看護師 2 名、業務調整員 1 名 (臨床工学技士) が徳島県阿南市の防災訓練に参加しました。今回は 3 回目の参加となりましたが、能登半島地震発災直後であり、様々なことを振り返らせていただく機会になりました。現地までは、道路や橋などの破損、通行止めを想定し、遠回りをして向かいました。訓練には、子どもから大人まで大勢の方々が参加し、またペット避難や避難所運営模擬会議など、昨年とは



違った内容が企画されており、災害と真剣に向き合っている様子が見受けられました。私たちは、医療支援チームとして、医療救護所にて、トリアージ、模擬患者診療、搬送までを実施し、住民の方々に見ていただきました。また J-SPEED (災害診療記録) の入力も同時に実施しました。さらに、今回は能登半島地震支援活動について阿南市の方々とは情報を共有しました。今後も私達が現地で得た教訓を多くの皆様と共有できたら幸いです。



(諏訪中央病院 臨床工学技士 松尾 晶)

AMDA 中学高校生会、新規メンバー募集 !!

1995 年に設立された AMDA 中学高校生会は、現在は中学 1 年生から高校 3 年生までの約 30 名が在籍しています。“誰かを笑顔にしたい” “何かの役に立ちたい” という思いで集まり、復興支援や災害・防災、平和構築への取り組みを行っています。

ボランティア活動を通して出会うたくさんの方とご縁を大切に、ここで得た経験や学んだことをより多くの方へ伝えていきたいと思っています。

AMDA 中学高校生会では、これらの活動をより充実したものにするため、新メンバーを募集します!



ぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか?

中学生、高校生はどなたでも入会可能です。定例会の見学も随時受け付けております。

ご質問等ございましたら、お気軽にご連絡ください!

(086-252-6051 担当: 金高)

皆様と一緒に活動できることをメンバー一同楽しみにしています!

